

東京都印刷工業組合	開催日時	2015 年 7 月 14 日 (火) 15:00~17:20
平成 27 年度 第 3 回広報専門委員会 (全印工連第 2 回女性活躍推進室合同)	開催場所	日本印刷会館 5 階会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	<p>&lt;東印工組広報専門委員会&gt; 吉澤和江委員長 (全印工連共通)、三島秀夫副委員長 (全印工連共通)、大高里枝子、小野綾子 (全印工連共通)、清水朋子、北條裕子各委員</p> <p>&lt;全印工連女性活躍推進室&gt; 江森克治副委員長、古木直人、今井孝治、近藤起久子、笥順子各委員</p> <p>&lt;講師&gt;菊地加奈子氏 (特定社会保険労務士菊地加奈子事務所/株式会社フェアリーランド代表)</p> <p>&lt;全印工連事務局&gt;抜井担当 &lt;東印工組事務局&gt;鴨井次長、永野担当</p>	
報告事項 >	<p><b>第 2 回広報専門委員会開催結果</b></p> <p>東印工組の事務局より、6 月 22 日に単独で開催された、第 2 回広報専門委員会の開催結果について以下の通り説明が行なわれた。</p> <p>①「印刷手帳」発行における、寄贈方法の見直し</p> <p>②「東京の印刷」における輝いている女性社員を特集した連載企画の開始</p> <p>③2~3 月頃全印工連女性活躍推進室と合同セミナーの企画</p>	
議題 1 >	<p><b>平成 27 年度第 2 四半期事業の推進について</b></p> <p>(1)平成 27 年度 WLB 導入の進捗状況について</p> <p>吉澤委員長より、自社で取り組んでいる WLB 制度の進捗状況が以下の通り報告された。</p> <p>①WLB 導入において、業績を落とさず、制度に甘んじない働き方で、仕事に取り組む姿勢の向上と、仕事を継続するモチベーションを構築することが一番の課題となる。</p> <p>②現在実践している事として、社員に採用、教育訓練、昇給などにおいて男女格差が無いと認識してもらう事の他に、業績を落とさない為に人事考課や給与規定などの見直しを定期的に行うことや、残業時間の削減への取り組み。</p> <p>③介護や育児、妊娠に関係のない社員が支えてくれることに感謝できる風土作り。</p>	
講演 >	<p><b>第 3 回「WLB 実践塾」—WLB 導入の手引—</b></p> <p>講師の菊地加奈子氏より、各委員が記入した「WLB 導入の手引」の内容に沿って、WLB 導入の流れと現状の報告が行われた。WLB を導入するには労務管理を徹底することが第一歩であり、その次に働きやすい職場づくりと優秀な人材の活用を行ない、最終的に WLB の実践で永続的な企業の成長を図ることが重要との説明が行われた。</p> <p>説明終了後の質疑応答では、WLB の成果を評価する方法や、65 歳を過ぎた人たちの就業規定などについて活発な意見交換が行なわれた。</p>	

	<p>吉澤委員長より、女性活躍ガイドラインとして、「WLB 導入の手引」を平成 28 年の 2 月または 3 月に 30 ページ程度の冊子として作成する予定であることが報告された。「WLB 導入の手引」は理念や目的を明確にし、就業規則や、労働条件の規定が不十分と想定される従業員数 19 人以下の企業を対象に作成し、Q&amp;A 形式での困った事例や、印刷業界が抱える独自の問題点も記載する。「WLB 導入の手引」を利用し、WLB を導入することにより、収益が上げられるような内容にしていきたいと説明が行なわれた。また作成に際して各委員の協力が必要との要請がされた。</p> <p>実践塾終了後、女性活躍推進室江森副委員長より「全印工連 2025 計画」の進捗状況が説明された。</p>
次回予定	<p>第4回広報専門委員会(全印工連女性活躍推進室合同)： 平成27年9月29日（火）15：00～17：00 於；日本印刷会館 5 階会議室</p>